

Ⅱ 委員会活動から Ⅱ

有資格者増強委員会(北海道技術士センター)

平成 15 年度 技術士第二次試験講習会 (5 月 24 日開催)

平成 15 年度 技術士第一次試験講習会 (6 月 28 日開催)

当委員会の主活動である技術士試験対策講習会として、第二次試験対策、第一次試験対策講習会をそれぞれ 5 月 24 日 (土)、6 月 28 日 (土) に実施致しました。技術士制度改正施行の初年度ということもあり、第二次試験対策講習会参加者は 28 名と激減したのに対し、第一次試験対策講習会の方は約 230 名と、会場の都合から途中で申し込みを断る程の盛況のうちに開催されました。

第二次試験対策講習会当日は 14 名の増強委員に加え 2 名の講師の協力を得て、KKR 札幌において午前中は「良い論文の書き方」、「建設一般解説」、午後からは「建設部門 6 分科会」、他「水道部門」、「農業部門」、「応用理学部門」というプログラムにて実施致しました。

一方、第一次試験講習会は、建設部門他 4 部門で会場は建設会館において実施致しました。12 名の増

強委員会メンバーに加え 5 名の技術士の協力により、午前中の「技術士制度の解説」に始まり「共通・基礎・適性科目の解説」、午後からは 4 部門の専門科目毎に 4 会場に分かれ、それぞれ受講者は真剣に取り組む姿が見受けられました。

以下にはこれらの講習会開催の概要について、ご告を致します。

1. 技術士第二次試験対策講習会の概要報告

1) 実施月日：H 15 年 5 月 24 日 (土)

9:00~17:00

2) 開催場所：KKR 札幌

3) 参加者：28 名

①建設部門 19 名 ②農業部門 3 名

③応用理学部門 2 名 ④水道部門 3 名

4) 協力技術士：16 名 (内増強委員 14 名)



5) 開催要領:

①部門・分野毎の分科会方式にて実施

②講習内容

「良い論文の書き方」、「建設一般問題～記述・択一式」、「建設部門（道路）、（河川・砂防及び海岸）、（建設環境）、（鋼構造及びコンクリート）、（施工計画・施工設備及び積算）」、「水道部門」、「農業部門」、「応用理学部門」

③経験問題での添削指導

- ・添削者数（延べ）：17 名
- ・添削協力技術士：20 名

2. 総 括

既に技術士第二次筆記本試験は8月3日（日）に実施され、道内での受験者は1～19部門で昨年度約2,800名に対し、今年度は約400名と1/7に激減したと聞いております。

こうしたことから、次年度以降も講習会参加者の大幅増加は考えられず、また受講者は技術士補という基礎知識を習得していることから、例えば添削指導のみとする等の工夫が必要であり、講習会のありかたを含め次回委員会で議論しようと考えております。

（文責：有資格者増強委員会幹事 黒沢 弘行）

【技術士第一次試験対策分科会報告】

技術士制度の改正により、平成15年度から技術士の受験資格として、技術士第一次試験の合格が義務付けられました。これをうけて技術士第一次試験の受験者はここ数年一気に増加し、今後も競争の激化が予想されます。

有資格者増強委員会では平成15年6月28日（土）、北海道建設会館にて第2回技術士第一次試験講習会を開催いたしました。

今年度よりすべての設問が5択になることを踏まえ、部門別の演習問題を作成するなど、より実践に近い形での講習会を目指しました。

今回の講習会では、会場の都合により、定員を200名としておりましたが、申し込み締め切り1カ月前に定員に達し、以降の申し込みについてはお断りせ

ざるを得ない状況でした。参加できなかった方にはこの場をかりてお詫び申し上げます。

1. 講習内容

・技術士制度について：齋藤委員長（建設）

・試験の動向①（共通・基礎・適性）
向井委員（総合技術監理・建設・情報）

・試験の動向②

建 設：奥野委員（建設・水産）他5名

農 業：高井委員（農業）

水 道：林委員（総合、水道、衛生工学、建設）
原田委員（水道）

応用理学：山木委員（応用理学）

環 境：中山委員（環境・建設）

なお、演習問題作成にあたり、北海道技術士センター会員の方にもご協力いただきました。感謝申し上げます。

2. 受講者数

当日の受講者は228名（建設173名、農業26名、水道11名、応用理学7名、環境11名）でした。

3. おわりに

現在は技術士制度の改変期であり、本分科会でも更なる情報収集に努めていく所存です。

今後とも有資格者増強委員会ならびに北海道技術士センター会員の方々のご協力をお願いいたします。

最後に、皆様方の合格を心よりお祈り申し上げます。

（文責：中山 亮）



講習会風景